

テーマ
知って欲しいニッポンのすごい人
目標
学習指標：2～3 日本の現代や歴史上の有名人について紹介する文をスペイン語で書き、スペイン語圏の人に伝える。
コミュニケーション能力指標
地2-d 日本や相手の国の有名人や建築物について名前や特徴（何をした人か、いつ建てられたかなど）を、口頭または文章で紹介できる。 地3-f 現代や歴史上の著名な人物についての文章を読んで、大意を理解できる。
学習シナリオ
〈場面状況〉 日本の現代や歴史上の有名人についてスペイン語圏の人に紹介する文をグループで書き、配布用冊子を作ることになった。 〈活動の流れ〉 <ul style="list-style-type: none">・「ガウディの生涯」についてスペイン語で書かれた短い読み物を読んで、内容・構成を理解する。・グループに分かれ、日本の現代または歴史上の人物でスペイン語圏の人に紹介したい人物を決める。・その人物についてグループで調べ、その人物の生涯、やったことについてまずは日本語で書いて、読み物にする内容を吟味する。・グループメンバーで分担してスペイン語で説明文を書き、指定された長さの読み物になるように構成する。・グループで作品に関する日本語による簡潔な紹介文、挿絵や写真などを用意し、魅力的な読み物になるようにページ構成を行う。・出来あがった作品をほかのグループと交換して読み合う。・読んだ作品について「感想・評価シート」に各自日本語で記入して作品を作ったグループに渡し、自分たちの作品についての「感想・評価シート」を受け取って読む。⇒感想を口頭で伝える・扱った人物の選定理由や作品に対する自己評価などに関する「活動報告レポート」をグループで相談して記入する。・エアフィット大学（コロンビア）で日本語を学ぶ学生たちに紹介文を冊子にして渡し、感想を受け取る。Facebook 上に両大学の交流グループを作って交流する。
総括的評価
<ul style="list-style-type: none">・「ニッポンのすごい人」に関する紹介文・冊子・活動報告レポート

「外国語学習のめやす」マスター研修 2015_実践課題

作成者：村上陽子／関西学院大学准教授（スペイン語）

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<ul style="list-style-type: none"> 「ガウディの生涯」についてスペイン語で書かれた短い読み物を読んで、内容・構成を理解する。 出来あがった作品（スペイン語）をほかのグループと交換して読み合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ガウディの生涯」についてスペイン語で書かれた短い読み物を読んで、内容・構成を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 扱った人物の選定理由や作品に対する自己評価などに関する「活動報告レポート」を作成して振り返る。
できる	<ul style="list-style-type: none"> グループメンバーで分担してスペイン語で説明文を書き、指定された長さの読み物になるように構成する。 出来あがった作品をほかのグループと交換して読み合い、感想を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> グループに分かれ、日本の現代または歴史上の人物でスペイン語圏の人に紹介したい人物を決める（読者の文化的違いを考慮する）。 その人物についてグループで調べ、その人物の生涯、やったことについてまずは日本語で書いて、読み物にする内容を吟味する。 扱った人物の選定理由や作品に対する自己評価などに関する「活動報告レポート」を作成して振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> グループで日本の現代または歴史上の人物でスペイン語圏の人に紹介したい人物を決める。（協働） その人物についてグループで調べる（協働） グループで作品に関する日本語による簡潔な紹介文、挿絵や写真などを用意し、魅力的な読み物になるようにページ構成を行う。（高度思考・情報活用）
つながる	<ul style="list-style-type: none"> エアフィット大学で日本語を学ぶ学生たちに紹介文を冊子にして渡し、感想を受け取る。 	<ul style="list-style-type: none"> Facebook 上に両大学の交流グループを作って交流する。 	<ul style="list-style-type: none"> エアフィット大学などの日本語を学ぶ学生たちに紹介文を冊子にして渡し、感想を受け取る。 Facebook 上に両大学の交流グループを作って交流する。
三連携	関心・意欲・態度/学習スタイル	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちにとって素晴らしいと感じる人物や出来事について母語・学習言語の両方を使って書く。 スペイン語力、IT 運用能力、グループでリーダーになれる力、細かい作業を最後までやり通せる力など各自の能力を生かす。 グループで協力し合って積極的に活動する。 	
	既習内容・経験/他教科の内容	<ul style="list-style-type: none"> スペイン語 I から IV で習ってきた事柄すべて。 これから習う文法項目、今まで知らなかった語彙。 	
	教室の外の人・モノ・情報	<ul style="list-style-type: none"> インターネット上にある紹介したい人物の情報。 図書館。 交流するエアフィット大学の学生たち、日本語教員。 	

総括的評価のポイント

1. 「ニッポンのすごい人」に関する紹介文はグループ構成メンバーで分担し、各自がスペイン語で最低3文ずつ書く。以下のポイントは個人を評価する指標である（個人点）。

- 正しくわかりやすいスペイン語を書いているか
- 教員から返却された説明文を修正できているか
- 表現力豊かに書いているか

2. 内容の理解を助け、読んで楽しい読み物になるような工夫をグループで行う。以下のポイントはグループを評価する指標である（グループ点）。

- 日本語を学ぶ学生にとってわかりやすい日本語文になっているか
- イラスト・写真は内容に即したものになっているか
- フォントの種類、色など読みやすく、楽しい感じを与えるか

3. 「活動報告レポート」は「読み手」を念頭に置いてスペイン語で紹介文を書いた経験について振り返る。以下のポイントは個人を評価する指標である（個人点）。

- プロジェクトの趣旨、活動内容を正しく理解していたか
- 個人やグループの活動を分析的に評価できているか
- 丁寧に自分の言葉で説明しているか。

指 示 文

みなさんがスペイン語圏の人にもぜひ知って欲しい日本の現代や歴史上の有名人について紹介する文をグループで書き、配布用冊子を作りましょう。今回はC国E大学で日本語を学ぶ学生たちに送るので、日本語とスペイン語の両方で作り、読んでもらって感想を受け取りましょう。

1. 教科書の「ガウディの生涯」についてスペイン語で書かれた短い読み物を読みましょう。使えそうな単語を集め、どんな順番で語られているか構造について考えましょう。
2. 4人から5人のグループに分かれ、日本の現代または歴史上の人物でスペイン語圏の人に紹介したい人物を決めましょう。なぜその人物を紹介したいかを把握しておきましょう。
3. その人物についてグループで調べ、その人物の生涯、やったことについてまずは日本語で書いて、読み物にする内容を吟味しましょう。読み手の文化圏で理解しやすい事柄か考え、適宜説明を足しましょう。
4. グループでそれぞれが書くパートを決め、日本語からの無理な翻訳にならないようにスペイン語で3文程度紹介文を書きましょう。
5. 読み物としての流れを意識しながら各自が書いてきた文章を繋ぎ、必要な変更を加えましょう。
6. 挿絵や写真などを用意し、魅力的な読み物になるようにページ構成を行いましょ。読みやすいフォント・色になっているか考えましょう。
7. 出来あがった作品をほかのグループと交換して読み、心に響いた作品にシールを貼りましょ。またその作品を書いたグループの人に感想を一言ずつ言いましょ。
8. 「活動報告レポート」を各自記入して、自分の行った活動に関する振り返りを行いましょ。
9. エアフィット大学（コロンビア）で日本語を学ぶ学生たちに紹介文を冊子にして渡し、受け取った感想を読みましょ。

ルーブリック

★提出期限遵守の有無によるボーナスとペナルティあり

	目標以上達成（4点）	目標達成（3点）	あと1歩（2点）	もっと努力（1点）
表現の正しさ1	スペイン語における文法規則から逸脱することがなかった。	スペイン語の文法規則から逸脱することもあったが、内容は理解できた。	スペイン語の逸脱することが多々あったが、内容の理解を妨げることはなかった。	スペイン語の文法規則からの逸脱が著しく、内容の理解を妨げるものだった。
表現の正しさ2 （教員チェック後の修正）	スペイン語における文法規則から逸脱することがなかった。	スペイン語の文法規則から逸脱することもあったが、内容は理解できた。	スペイン語の逸脱することが多々あったが、内容の理解を妨げることはなかった。	スペイン語の文法規則からの逸脱が著しく、内容の理解を妨げるものだった。
表現の豊かさ	既習項目に加え、自ら未習の表現を取り入れて、バリエーション豊かな言語表現を用いていた。	既習項目を十分に取り入れて、バリエーション豊かな言語表現を用いていた。	既習項目は取り入れていたが、同じ表現の繰り返しが見られた。	既習項目を取り入れてはいたが、同じ表現の繰り返しの終始していた。
文書の構成	内容に即した視覚資料であるうえ、色彩やデザインに工夫が見られ、聴衆を惹きつける魅力があった。	内容に即した視覚資料を提示し、全体的な流れにまとまりがあった。	内容に即した視覚資料は提示しようとしているが、全体的なまとまりがなかった。	視覚資料が不十分で、内容に即していなかった。
活動レポート	活動に関して分析ができ、自らの言葉でレポートが書けている。	活動に関する分析があいまいなところはあるが、自らの言葉でレポートが書けている。	活動について振り返りをおこなってはいるが、レポートの内容が乏しい。	活動について理解する姿勢が不十分であり、レポートの内容が乏しい。

目標分解

個々のタスク	小目標	中目標	大目標	テーマ
辞書を使って知らない語を調べる。	スペイン語で書かれた内容を把握する。	スペイン語で書かれた「ガウディの生涯」を読む。	日本の現代や歴史上の有名人について紹介する文をスペイン語で書き、スペイン語圏の人に伝える。	知って欲しいニッポンのすごい人
既習文法（特にスペイン語の二つの過去形）を使って読解する。				
構成を把握するため、段落ごとに要約してみる	人物の生涯の語り方を分析する。			
人物の生涯にまつわる語彙を集める。				
くじ引きでグループに分かれる。	紹介する人物を決める。	グループに分かれて日本の現代または歴史上の人物でスペイン語家の人に紹介したい人物を決め、その人物について調べて読み物にする内容を吟味し、あらすじを書く。		
各自が人物をあげ、セールスポイントを話し合う。				
「日本では当たり前」に注意しながら、人物のポイントとなる出来事をあげる。	その人物について読み物にする内容を決める。			
グループメンバーで分担して一人約3文ずつ日本語で書く。				
書いてきたものを持ち寄り、調整して一つのあらすじにする。				
【形成的評価】グループであらすじを日本語で書いて提出する。（成績には含まない）				
各言語での表現や文型の導入	人物の出自についてスペイン語で表現する。	日本語のあらすじに沿ってグループメンバーで分担してスペイン語で説明文を書く。		
	人物の行ったことについてスペイン語で表現する。			
	人物の特徴や性質をスペイン語で表現する。			
	現在の人物の貢献についてスペイン語で表現する。			

「外国語学習のめやす」マスター研修 2015_実践課題

作成者：村上陽子／関西学院大学准教授（スペイン語）

【形成的評価】各自、分担箇所のスペイン語を提出する。（成績に含む）			
返却されたスペイン語文を各自修正する。	返却されたスペイン語文を各自見直し、メンバーのものと合わせて一つの読み物にする。	分担して書いた部分をつなぎ合わせて、挿絵や写真などを用意し、日本語のあらすじも併せて魅力的な読み物にする。	
重複する箇所や説明不足の箇所がないかグループで確認しながら一つの読み物にする。			
【形成的評価】各自、再度文官箇所のスペイン語を提出する。（成績に含む）			
視聴覚資料として何が適切か考え、集める。	挿絵や写真などを探し、読み物としてふさわしいデザインにする。	出来上がった作品をほかのグループと交換して読み、感想を言う。	
視聴覚資料を配置し、日本語あらすじも併せてページ構成する。			
すべてのグループを回り、1 番面白かったグループの作品にシールをはる。	壁に張り出して発表会を行う。	エアフィット大学の学生たちにすべての作品をまとめて送り、感想を受け取る。	
コメントや質問をする。			
コメントを受けた項目（フォントなど）をより読みやすく修正する。	日本語教員の先生にまとめた作品を送る。		
交流サイトにアクセスする	教員を通じて、もしくは両大学の交流のために作られた Facebook グループページで感想を受け取る。		
スペイン語のコメントを辞書を使って読む。			
【総括的評価のための活動】各自が豊かで分かりやすいスペイン語を心掛け、自分たちで選んだ人物の紹介文を書く。読んで楽しい読み物になるように挿絵・写真などを用いて、グループで一つの作品を作る。活動の趣旨を再確認し、活動を通じて考えたことや感じたことを振り返り、自己評価も含めて、日本語で表現する。			